つくし園だより

第140号
2022年
9月1日
発行

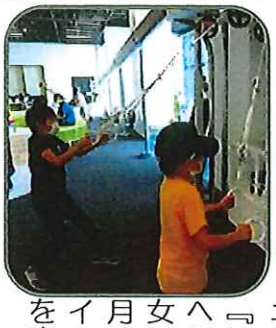
発行
児童養護施設
黒松内つくし園
発行人 岡久孝雄
〒048-0101
黒松内町字
黒松内562-1
TEL
0136-72-3033
FAX
0136-72-4066

海水浴

8月5日、3年ぶりに海水浴が行われ、子ども49名と職員17名が豊浦海浜公園へ行きました。

当日は風と波が強く、泳ぐことはできませんでしたが、膝まで海に入って遊びました。昼食は現地で焼きそばと焼肉を作り、園から持参したおにぎりと一緒に食べました。強風でテントが壊れるハプニングもありましたが、スイカ割りやビーチフラッグも行われ、楽しい夏の思い出となりました。

夏休みの外出



夏休みを園で過ごしていた子ども達は男女別、学年別で外出に出かけました。

小学生の女の子は8月4日に『おたる水族館』へ、男の子は8日、昨年12月にリニューアルオープンした室蘭の『DENZAI環境科学館』へ行きました。また、中高生女子は7月31日、男子は8月3日にそれぞれウイングベイ小樽へ行き、ショッピングを楽しみました。

夏休みの工作教室

8月10日、レクリエーション部主催で工作教室が行われ、小学生8名が参加しました。

今回は夏休みの自由研究の宿題を兼ねてスライム作りを行いました。洗濯のりとコンタクトレンズ洗浄液を使用してスライムを作り、絵の具で様々な色に着色しました。

参加した男の子は『ちょっと硬めに作りました。冷たくて気持ちいいです。』と話してくれました。

お墓参り

8月13日、緑ヶ丘老人ホームの納骨堂へお参りに行きました。

岡久施設長より納骨堂には、当園の開設初期に亡くなった当時3歳の女の子が納骨されていることやお盆についてお話して下さいました。その後、当園の創設者である広瀬清蔵氏のお墓へ行き、周りをきれいに掃除して花と線香をお供えして、みんなでお参りしました。

参加した小学生は『お墓に花を供えてお祈りしました。静かな雰囲気でちょっと緊張しました。』と話してくれました。

すぎなキャンプ

8月9~10日、すぎなのキャンプが行われ、せたな三本杉キャンプ場へ行ってきました。

あいにくの曇り空でしたが、子ども達は海水浴やBBQ、花火など海辺でのキャンプを楽しみました。

参加した小学生は『ちょっと寒かったけど、海水浴が楽しかったです。夜に雨が降って、とてもびっくりしました。あまり眠れなかったけど、楽しい思い出になりました。』と笑顔で話してくれました。

大鳥神社祭

8月26日、大鳥神社祭が3年ぶりに開催されました。

例年、小・中学校が休校となり、当園や町内の子ども達が参加して200人以上の規模の行列でしたが、今年は感染症対策として神社のお神輿とわずかな関係者で行われ、一日かけて町内を練り歩きました。当園で行列をお迎えした際、幼児さん達は緊張した面持ちで天狗と記念撮影をしました。

また前日から駅前にはわたあめや射的などの屋台が並び、子ども達は買い物を楽しみました。

退職職員紹介

退職職員…小北香代
すぎな生活支援員　8/31退職

一言…9年半、黒松内つくし園の職員として、務めさせて頂きました。毎日が充実しており、長いようで短かったように感じます。支援について悩み葛藤した日々もありました。思うように上手くいかず悔しくて涙する日もありました。しかし、やっぱり思い浮かぶのは、『こっきー大好き！』と言って、駆け寄ってきてくれる子ども達の笑顔です。子ども達と向き合った分、愛と幸せをたくさんもらいました。これがきっと『無償の愛』というものなんだと思います。それは私にとって今までもこれからもかけがえのないものになります。
　子ども達や職員の方々と離れるのはとても寂しいですが、新たな出発として頑張っていきたいと思います。今まで本当にありがとうございました。

退職職員…佐藤志緒梨
女子棟生活支援員　8/31退職

一言…5年間という短い間でしたが、大変お世話になりました。私の前職は同じ法人、老人ホームの調理員でした。町のイベントや図書館のお手伝いを通してつくし園のみんなを見ているうちに、もっと関わりたいと思ったのが転職のきっかけでした。正直、楽しい事ばかりではありませんでしたが、それでもつくし園で大切なことをたくさん教えてもらいました。感謝の気持ちでいっぱいです。これからもみなさんの未来を応援しています！

つくしんぼ第81号発行

子ども達と職員の作文集『つくしんぼ　第81号』が発行されました。
　文集は昭和43年に創刊号が発行され、今年は349部発行され、卒園生や旧職員、道内の児童相談所や関係機関に順次発送致します。掲載されている作文を紹介します。

※作文は原文のまま掲載しております。

卒業作文

ゆうた

もうすぐで高校の卒業を控え、それと同時に3年間過ごしたつくし園での生活を思い返す事も多くなりました。
　今思えば自分は常にだらけてばかりであまり良い先輩らしい振るまいを出来ていなかったのではないか、と考えると少しばかり恥ずかしくなります。
　でも、同じくらい自分の事を生活面、精神面で支えてくれた友人達や職員の皆様への感謝の思いも大きく抱いております。
　ここで過ごした日々を時折思い出し、立派な人間として自立出来るよう精進して行きます。改めて、今までご縁のあった皆様、3年間本当にありがとうございました。

その他の夏休み行事

写真上 8/12 女子棟夏祭　下 8/14 すぎな夏祭

実習生紹介

札幌学院大学
小山桃佳さん・眞壁葵さん

名寄市立大学
笹波明日香さん
平間美玖さん

札幌こども専門学校
伊坂美波さん
阪本　有さん

ご厚志に心より感謝申し上げます。（R4.7.26～8.25）
<ご寄贈>　トドック、中央ライフサポート、北海道遊技組合
フックオフコーポレーション（株）、岡林美代子、街商協同組合
<ご寄付>　金子光司、北海道新聞社会福祉振興基金　※敬称略
常勤役職員からのご厚志については、
お名前を控えさせていただきます。

編　集　後　記

　8/16 黒松内町作開地区に避難指示が出され、低い土地では冠水した場所もありました。当園は大丈夫したが、同法人施設　認定こども園ではすぐ横の川の水位が床下浸水一歩手前まで上昇しました。　瀬尾　康志

つくし園の9月の予定

◆ 1日　寿高前期期末考査（～2日）、幼児旅行
◆ 2日　黒中中間考査
◆ 3日　白井川守る会、わくわく探険団
◆ 4日　わんはく探検団、日本脳炎予防接種
◆ 5日　長高前期期末考査（～7日）
◆ 7日　白中校内弁論発表会
◆ 9日　子ども園消防フェア
◆10日　白小ふれあいハークコルフ大会、蘭高バトミントン大会
◆11日　白中後志秋季バトミントン大会、長高町民オリンピック
◆12日　白小・長高振休
◆13日　特別支援学級の集い
◆14日　黒・白中3年学力テスト、白小マラソン記録会
◆15日　黒中校内弁論大会
◆16日　黒中学校祭特別日課開始
◆17日　子ども園運動会
◆19日　敬老の日
◆20日　白中学校祭特別日課開始
◆21日　男子体測
◆22日　子ども園誕生会、寿高体育大会、女子体測
◆23日　秋分の日
◆24日　熱郛神社祭宵宮
◆25日　熱郛神社祭、分校2年現場実習（～10/5）
◆26日　白小学芸会特別時間割開始、砂川職業訓練校入寮体験（～30日）
◆28日　蘭・寿高前期終業式
◆29日　蘭・寿高学期間休業（～10/2）、寿高終業式
◆30日　子ども園遠足、黒中学校祭前日準備
　　寿高学期間休業（～10/2）